

2024年10月3日

報道関係各位

一般社団法人電子情報技術産業協会

Inter BEE 2024、来場事前登録を開始

60回目を迎える日本最大級のメディア総合イベント、幕張メッセにて開催



一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA：代表理事/会長 津賀 一宏 パナソニックホールディングス株式会社 取締役会長）は、2024年11月13日(水)～15日(金)に開催する、メディア総合イベント「Inter BEE 2024（インタービー 2024）」（会場：幕張メッセ/千葉市美浜区）の入場事前登録を、Inter BEE 公式 Web サイト（<https://www.inter-bee.com>）にて、本日開始したことを発表しました。

Inter BEE は、日本最大級のメディア総合イベントとしてメディア&エンターテインメント産業界に広く認知されており、音響、映像、放送、ライブエンターテインメント、ライティング、通信・配信関連等のプロフェッショナルはもとより、幅広い分野の技術者・クリエイター・ステークホルダーが一堂に会する展示会です。今回で60回目の開催となる Inter BEE は、「コンテンツ」を中核とし、コンテンツを「つくる（制作）」、「おくる（伝送）」、「うける（体験）」のすべてを網羅し、メディアとエンターテインメント分野の最新情報とビジネスの場を総合的に提供します。

■ 出展者数と展示面積を拡大、新たな10年への扉を開く

2023年の開催では国内外から出展者数1,005社、来場者数31,702名と、コロナ禍以前の開催規模に近づきました。本年は出展者の産業の幅が広がり、出展者数は昨年よりもさらに増える見込みで、会場規模は幕張メッセの展示ホール7ホール分に拡大して開催します。本年は60回目の記念開催にあたり、メディア&エンターテインメント産業界の『未来を見据え、新たな10年への扉を開く』取り組みとして、初めての試みとなる「INTER BEE AWARD」や新しい特別企画「INTER BEE CINEMA」を実施します。同時に従来からの特別企画とコンファレンスの進化と充実にも力を入れ、これからの10年に向けて力強く前進します。

■各部門の注目最新プロダクトを表彰する「INTER BEE AWARD」を創設

60 回開催を契機として「INTER BEE AWARD」を創設します。世界的にメディア&エンターテインメント産業界が大きな転換期からの成長・拡大の道を歩むなか、コンテンツを創造して伝え、受け取り、そして体験するテクノロジーも AI 活用など加速的に進化しています。今後のメディア&エンターテインメント産業全般を大きく左右する現在の技術動向を踏まえ、Inter BEE の会場で展示される製品・サービス等を対象として応募を受け付け、より優れていると評価されるものを選考して表彰する INTER BEE AWARD を実施することになりました。INTER BEE AWARD の最終審査は 11 月 13 日(水)に展示会場で実施、同日夕に発表・表彰を行う予定です。

■リアルな映画制作技術を発信する“体験型シネマコミュニティ”「INTER BEE CINEMA」を新設

ますます裾野が広がるメディア&エンターテインメント分野を幅広くカバーし、同時に各分野に独自の視点で焦点を当てて多彩に展開するのが Inter BEE の特別企画です。本年は、映画制作技術をテーマとした特別企画「INTER BEE CINEMA」を新設し、“体験型シネマコミュニティ”として展開します。INTER BEE CINEMA は、国内から世界へと飛躍が著しい日本の映画制作の最前線を担う技術とプロフェッショナルが集合し、そのテクニックと感性や創造性を発信する場となります。特に、映画制作現場をリアルに再現しライブデモとして実施する「スタジオセットエリア」は、国内一流の撮影陣の参加により、広く映像制作に携わるプロのみならず次世代のコンテンツメーカーを触発する体験の場として展開します。

■企業間連携によりコンテンツ制作の DX を提案する「INTER BEE DX×IP PAVILION」

これまで日本の放送局の IP 化を、その技術的最前線から発信し提案してきた INTER BEE IP PAVILION は、これまでの企業間連携はそのままに、これまでのメインテーマである「IP」に加えて、「AI」「Cloud」「Security」を新たに取り入れ、より効率的な次世代のコンテンツ制作を提案するため「INTER BEE DX×IP PAVILION」に名称を変更して実施します。IP システムの可視化をテーマとした「MoIP 基礎技術」に加え、「MoIP 設備のリモート体感」「MoIP における障害および復旧の体験」「コンテンツ制作の DX を実現する 5 年後の世界」と 4 つのコンセプトで展開します。

■Inter BEE ならではの体験・発信・発見がある特別企画とコンファレンス、会場ツアー

イベントホールでは、ワールドクラスの SR スピーカー体験イベントとして定着した「INTER BEE EXPERIENCE X-Speaker」を本年も実施します。展示ホールでは「INTER BEE EXPERIENCE X-Headphone/X-Microphone」、「INTER BEE IGNITION×DCEXPO」、「INTER BEE BORDERLESS」、「INTER BEE CREATIVE」と、それぞれの特別企画をよりパワーアップして実施します。国際会議場での「INTER BEE FORUM」と各特別企画の会場で行われるコンファレンスは、同時開催の「第 61 回民放技術報告会（主催・企画 一般社団法人日本民間放送連盟）」のセッションや出展者セミナーなどと合わせ、各分野の最新動向を発信する 100 以上のセッションの実施を予定しています。また、次世代の業界人に Inter BEE を効果的に体験していただくための「Inter BEE 2024 会場ツアー」を本年も実施します。大学・専門学校でメディア&エンターテインメント分野を専門的に学ぶ学生をはじめ、一般ユーザーの参加も可能です。参加申し込みは公式 Web サイトより受け付けています。

【 Inter BEE 2024 公式 Web サイト: <https://www.inter-bee.com> 】

名 称 : Inter BEE 2024 (インタービー 2024)
会 期 : 2024 年 11 月 13 日(水) ~ 11 月 15 日(金)
会 場 : 幕張メッセ
入 場 : 無料 (全来場者登録入場制)
主 催 : 一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA)

最新情報および詳細は、公式 Web サイトをご参照ください。

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA) 経営企画本部 ブランドコミュニケーション部
TEL : 03-5218-1053 E-mail : press@jeita.or.jp